

こ と の は

一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会

広報誌

平成27年2-3月号

(発行 平成27年5月15日)



2-3月

Contents

- ・平成27年2月理事会議事録
- ・平成27年3月理事会議事録
- ・沖縄県言語聴覚士会学術集会アンケート結果
- ・参加記～大分県地域ケア会議等視察研修～
- ・研究会報告
- ・お知らせ
- ・学術大会、研修会情報

沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録（2月）

平成 27 年 2 月 12 日（木）

出席者：久志・岩木・照屋・安谷屋・玉城（亮）
崎原・川満・渡慶次・玉城・城間

【報 告】

1. 学院卒業式参加について

→おもと会学院卒業式に広報部城間が参加予定。日時：平成 27 年 3 月 8 日 10:00～

2. 歯科 SUN 会議の報告

→「スペシャルうまんちゅネットワークフェア」報告

日時：H27 年 1 月 29 日（木）13:00～16:00

場所：沖縄県口腔保険医療センター 内容：相談ブース、パネル展示、嚥下関連用品の展示、ST のいる施設情報誌の展示

今回、ST 県士会から大々的にフェアの案内は行わなかった。しかし、今後は広報や啓蒙活動の意味も込めて広報活動を行っていききたい。スタッフの人数は 3 人と少ない印象であった。今後はボランティアスタッフを増やして行きたい。

3. 災害リハコーディネーター親睦会についての報告

→JRAT（大規模災害リハ支援関連団体協議会）は国からの予算が今年度までなので、今後、都道府県単位での確立が必要。国は後方支援を行っていく。各県で災害リハ体制を確立していくためには行政との連携が必要となる。

4. 高知大学教育学部からアンケート依頼の件

→広島大学、高知大学より方言についてのアンケート調査依頼あり。学術集会にて会員対象にアンケートをとっていく予定。

5. 学術局より

18 回学術局 議事録

平成 27 年 2 月 3 日（火）

記録：伊智

参加者：岩木、伊智、澤岨、大城、我謝、長嶺

①県士会学術集会について（伊智）

進捗状況：公文書が必要な病院には、郵送済み。抄録は 6 名のうち 3 名は学術局に届いている。

参加人数：現在 60 名（うち 10 名は沖リハ 1 年生学生）

今後の動き：参加人数が少ないため、再度メールの送信と、ST が多い病院にアプローチしていく。また、評価実習が終わった沖リハ 2 年生にも声をかけていく。

来年度の学術集会について

学術集会と総会を一緒に行うために、8 月に予定をしていたが、期間が短すぎる為、来年度で行うのは断念。再来年度の開催に全力で準備をしていく。

教育講演を他の勉強会と組み合わせて開催していく予定。

ランチョンセミナー（澤岬）

参加人数 44 名

進行状況：講義の順番は T&K（砂川さん）20 分（質疑応答 5 分）

クリニコ（森さん・西村さん）20 分（質疑応答 5 分）

抄録集へ商品紹介を載せる予定。また、長テーブルを会場入口に設置し、展示ブースとして使用する予定。

②4/19 専門講座について（岩木）

進捗状況：協会へのアナウンス済み。公文書も郵送済み。

方針：会員への案内については 2 月上旬で行う。また、学術大会会場でも申し込みを受け付けられるようにする予定。

確認事項：協会への年会費を 4 月の時点で納入していないと、受講やポイント取得ができないかを確認する。

新人に関しては、合格発表後すぐに協会への入会申請を行っても、専門講座開催時点では入会届けが受理・承認されていないため、受講は可能だが、ポイント取得ができない可能性がある。こちらも協会へ確認する。ポイント取得できない場合、参加費を安くするなど対応していく。

③失語症勉強会について（岩木）

進捗状況；11 月 8 日に開催したい旨を連絡済み。

返信は未だ来ていない。

④新人研修について（岩木）

進捗状況：各局からの活動内容紹介を追加

検討事項：新人研修にどういう事をしたらいいのか、再検討していきたい。

⑤来年度の動きについて

進捗状況：年間のスケジュールは大まかに決まっており、開催日が決定次第、協会への申請や、会員へのアナウンスを行っていく。

⑥症例検討会のバイザーの件について

経緯：症例検討会でのバイザーを依頼した方が教会の年会費未納であった為に、発表者に対して専門講座修了証を発行できないと協会から連絡があった。学術局に発表者から連絡があり事態が発覚した。

検討事項：今後はバイザー選定時から、教会の年会費を支払ってあるかの確認が必要。今回はバイザーの方がすぐに年会費を納入していただき、事なきを得た。

⑧その他

検討：研修会等の必要物品保管用として、学術局のボックスを購入したい。

次回開催：3 月 3 日 19:00～ 場所：大浜第一病院

6. 社会局より

→健康フェアのキャッチコピー募集。親子、家族をモチーフとしてテーマを募集。催し物開催予定で無料試食会や景品プレゼントも検討中。8月9日開催予定。

【議 題】

1. 総会内容について

→総会日程は5月17日開催予定。今年度の事業報告および次年度の事業案、予算案の報告をおこなっていく。
総会までに各局に委員を揃えるよう必要性がある。

【その他】

なし

・県士会会員 202 名（新規会員 0 名、退会会員 1 名、変更届 0 件）平成 27 年 2 月 12 日現在

次回の理事会 3 月 12 日（木） 19：30～ 場所：大浜第一病院

沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録（3月）

平成 27 年 3 月 12 日（木）

出席者：久志・岩木・照屋・安谷屋・玉城（亮）
崎原・川満・渡慶次・玉城（慶）・伊智・
城間

【報 告】

1. 沖リハ学院卒業について

→沖縄リハビリテーション福祉学院言語聴覚学科8期生として卒業生は18人卒業。

2. 学術集会会計報告

→別紙報告あり

3. 歯科 SUN 報告

→沖縄県口腔保健医療センターで開催した。セレモニー会場としては狭かった。来年度も同じ場所で開催する予定。ブースは狭くて連携は回りやすかった。

4. 地域包括ケアシステムについて

→ケアシステムについてグループワークで話し合い、活発な意見交換があった。（久志、岩木参加）

【議 題】

1. 新年度の体制について

→総会終了後に組織の変更を行い、事務局の住所変更は理事会での決定で可能。4月1日を登録日とする。

2. 来年度予算案について

→総会議案書に掲載予定

3. 失語症友の会との県士会としての関わりについて
→直接な関わりがないため今後検討を行っていく。
4. 県士会諸規程の見直しについて（研究会助成金規定の分部）
→応募期限に関して説明が不足しているため確認し訂正をしていく。
5. グローバー先生の勉強会（摂食嚥下セミナー）
→琉球リハビリテーション学院より、公開講座を手伝ってほしいとの依頼あり。理事会、琉リハと検討を行っていく。
6. 県外からの研修会の参加について
→研修会について県外からの参加希望者があった場合、協会加入の方は会員価格での参加とし、PT,OTの方は会員外価格に設定。
7. 県士会ポロシャツ作成について
→今後、イベントや奉仕活動の際に着用しロゴやデザインを検討して作成していきたい。
8. 総会後の新人歓迎会について
→マニュアルから削除行う。
9. 研修会後の報告書作成について
→「ことのは」用に参加記、報告等の掲載依頼を行っていく。参加者数、期限、書式などを検討していく。
10. 学術局会報告と議題
→①来年度の学術局の事業計画
②学術委員の選定について
③新人研修内容の最終確認

【その他】

なし

・県士会会員 200 名（新規会員 0 名、退会会員 2 名、変更届 0 件）平成 27 年 3 月 11 日現在

次回の理事会 4 月 9 日（木） 19：30～ 場所：大浜第一病院

第1回沖縄県言語聴覚士会学術集会アンケート結果

記録：岩木

参加：89名

アンケート回収率：64%

1. 今回の学術集会の日程はいかがでしたか？

満足：55名

満足でない：2名

理由：9:00～15:00を希望

15:00までに終わってもらえたらいいな。

2. 今回の研修等の内容はいかがでしたか？

役に立つ：42名

まあまあ役に立つ：15名

あまり役に立たない・どちらとも言えない：0名

3. 今回の研修についての感想

- ・嚙下～小児までいろいろな分野について学ぶ事ができとても充実した内容でした。
- ・いろんな分野の講演・発表が聞けて良かったです。
- ・勉強になりました。もっと積極的に参加していきたいと思いました。
- ・回復期のみならず、維持期や在宅生活に携わる方の演題を聞く事ができてとても勉強になった。
- ・「VE検査の実際」も勉強になった。
- ・他の病院や施設での取り組みなどとても勉強になりました。
- ・講演会もあって良かったです。
- ・Drの講演で、ST視線じゃない話を聞けて良かった。
- ・STの活躍する領域・分野が広がってきたと感じました。一方で、色々多くの事を勉強しなければならないとも改めて感じました。
- ・色々な症例さんや小児での支援の必要性について実際の話聞いて良かったです。
- ・分野が広がったので楽しめました。
- ・幅広い分野の講演や口述発表があって勉強になりました。
- ・演題の分野が分かれていて、どの演題も興味を持てた。
- ・ランチョンセミナー、良かったです。
- ・症例発表と教育講演が一緒に開催されて参加しようと思った。
- ・今回、学生が多かったのもっと多くのSTと交流・意見交換ができるといいなと思います。
- ・日常の業務外のCase studyが多かったのが良かった。
- ・興味のある分野や症例検討が聞けて、とても勉強になり、私も頑張ろうと思いました。
- ・内容によっては分野が異なる為、理解が難しい事があった。逆に別の分野の話聞く事ができて良かったと思う。
- ・教育講演をはじめ、口述発表を聞き、とても刺激を受けました。また、明日から業務に励んでいきたいで

す。お疲れさまです。ありがとうございました。

- ・普段聞く事の出来ない、内容であったので、ものすごく満足する事ができました。
- ・一日という長い時間を感じないほどあっという間に終わりました、とても興味が持てる内容ばかりで参加して良かったです。
- ・口述発表・教育講演共に充実した内容だった。
- ・新しい分野での ST 参入など、現状打破的な演題が多く、今後の活動を考えさせられる内容で非常に興味を持って参加する事ができました。県内の ST は頑張っているな～と思いました。
- ・実際、現場でのお話を聞けて良かった。
- ・小児分野・耳鼻咽喉科医師の講演、とても有意義でした。症例発表も勉強になります。ありがとうございました。

4. メールが来ていない人：5名。

現在、変更届が提出されているかを確認中。

5. 現在、臨床で困っている事があれば、ご記入ください。

1 位：摂食嚥下障害：1 6 名	7 位：小児：7 名
2 位：構音障害：1 4 名	8 位：評価：5 名
3 位：在宅支援：1 2 名	9 位：検査：3 名
3 位：訓練：1 2 名	1 0 位：耳鼻咽喉科：2 名
5 位：失語症：1 0 名	1 1 位：その他（他職種連携）：1 名
6 位：音声障害：7 名	

- ・軽度の構音障害の方の評価・訓練内容がしぼりにくい。
- ・介護保険
- ・訪問 ST が増えない（訪問 ST への依頼も少ない事業所が多い）
- ・小児の保護者・児を取り巻く人への対応について。
- ・重度の方が多く、評価や訓練が十分に行えていない。
- ・客観的な訓練方法
- ・特に嚥下・構音障害の評価・訓練方法が知りたい。
- ・

6. 今後の県士会主催の研修会について希望があればご記入ください。

- ・他病院の臨床を知りたいと思う事がります。（座談会？）
自分の勤務先で学んでいると、片寄もあるのかと思うので。
私は回復期なので、急性期の知識が薄いです。
- ・デイケア・デイサービスの ST の話を聞きたい。
- ・ST 同士の交流の場がもっとあるといいなと思います。
- ・デイケア・訪問など介護保険下に携わっている ST の話も聞いてみたい。
- ・急性期～維持期の病院・施設間の情報共有
- ・診療報酬についての勉強会
- ・次回の学術集会では基礎講座も含め、行ってほしい。
- ・午前中だけで講義が終わるようにしてほしい。
- ・同じ内容で2回以上実施してほしいです。365日体制をとっており、参加に制限がある為。

- ・講座や症例検討会が県で年内回予定しているなどの情報がほしいです。
(県外講座の参加の検討が早めできるので助かります)
- ・小児分野（県内施設の対応など）、受け入れ先が不明瞭のため困っている小児の親が多い。

大分県地域ケア会議等視察研修に参加して ～地域包括ケアシステム構築に向けて～

平成 27 年 1 月 26 日～28 日の 3 日間、大分県の別府市、杵築市の地域ケア会議の視察および、自立支援型の「デイサービスセンター楽」、「笑顔の詩」の 2 施設の見学機会を得ましたのでご報告いたします。

研修には、沖縄県高齢者福祉介護課の保健師、沖縄市健康福祉部高齢福祉課主任ケアマネージャー・保健師、宮古島市福祉部介護長寿課のケアマネージャー（2 名）、沖縄県理学療法士協会会長・副会長、沖縄県作業療法士会理事（2 名）、沖縄県薬剤師会理事を含む 11 名が参加しました。

地域ケア会議ではケアマネージャーが作成したプランに対し、助言者ら（医療アドバイザー・リハビリ専門職・看護師・保健師）が具体的な生活目標の設定やサービス内容の検討と、より充実したプランへの的確なアドバイスをしていました。杵築市では、2014 年 4 月より言語聴覚士も助言者として出席しており、聞こえの問題、コミュニケーション方法、認知症者への対応方法、摂食嚥下機能等について幅広い視点から適切なアドバイスを行っていました。別府市でも 2015 年 4 月より言語聴覚士も助言者に配置予定とのことでした。また、栄養や口腔機能・摂食嚥下機能について管理栄養士、歯科衛生士も助言者として参加していました。

地域包括支援システム構築に向けて、沖縄県では 4 月より、モデル市として沖縄市と宮古島市が地域ケア会議を開催予定です。地域リハビリテーション活動を進めていくためには、県や市町村等の行政機関と連携を取ること、リハビリ専門職の育成とシステム作りが必要であることを強く感じました。

この研修は、地域包括ケアシステムを推進していくために、私たち言語聴覚士会が、どのような取り組みが出来るのかを考えるよい機会となりました。ここで学んだことを今後の地域包括ケアシステムの土台作りに活かしていきたいです。

北中城若松病院 久志紫乃

『JIST を学ぼう！』研究会

学生の時に全体構造法という言葉は聞いていましたが、今まで実際に施行したことはありませんでした。折角なので、できるようになりたいな～と、今年度発足させて頂きました。

手探りの中で本の読み合わせから開始しています。

未だに手探り状態が続いています。JIST を全く分からない人達の集まりなので、なかなか前に進まないのが現状です。しかし、他院の ST と月に 1 回会える事は大変刺激になっています。

県士会から頂いた活動金は、勉強会でのお茶代に使用させて頂いております。来年度も少しずつですが、前に進めるように頑張っていきたいと思います。

大浜第一病院 岩木香菜子



お知らせ

第 4 回沖縄県言語聴覚士会定期総会開催について

5 月 17 日（日）は第 4 回沖縄県言語聴覚士会総会となっております。

この総会は、決算に関する事項、理事・監事の選任等の重要事項を決議する重要な総会となっております。県士会の活動は企画・運営され、活動趣旨に賛同してくれる会員一人ひとりの協力で成り立っています。年々、会員数も増加しており決議には会員数の過半数以上の賛同が必要です。

総会当日は総会資料の準備をしておりませんので、各施設へお送りしたお手元にございます総会資料をご持参の上、ご参加くださいます様宜しくお願い致します。

なお、総会に参加が難しい方は**書面評決状の提出**も宜しくお願い致します。

皆様の参加及び書面評決状が定数に満たない場合（会員数の過半数以上）、再度総会を開く事となります。予算を有効に使用する為にも職場の ST やお知り合いの方へのお声かけ、ご協力よろしくお願い致します。

総会案内やメールが届かないという方がいらっしゃいましたら、下記のアドレスへご連絡下さいます様周知お願い致します。

jimu@st-okinawa.org

日時：平成 27 年 5 月 17 日（日）9：30 受付 10：00 開会

場所：沖縄市翔南病院 2 階リハビリ室

一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会

事務局 玉城 亮

学術大会、研修会情報

県 外

◆初心者でもゼッタイにわかる心電図（2日間） 一般社団法人 日本離床研究会教育講座

日時：平成27年5月16日（土）14:30～19:00／5月17日（日）9:40～16:10

会場：サンメッセ鳥栖（鳥栖市）

講師：飯田祥先生（日本利生研究会学術研究部）他 受講費：16,800円（税込）

申込み方法：ホームページよりオンラインでお申込み HP: <http://www.rishou.org/>

問合せ：一般社団法人日本離床研究会事務局 TEL: 03-3556-5585

◆喉頭摘出術リハビリテーションについての集学的アプローチ2015

主催：神戸大学医学部付属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

日時：2015年6月6日（土）

会場：神戸国際会議場501号会議室

参加費：無料

定員：120名様（申込先着順で定員になり次第締め切らせて頂きます）

申込方法：メールもしくは添付の申し込書を FAX 送信 お問い合わせ： info.jp@atosmedical.com

◆日本離床研究会主催 第5回全国研修会

日時：平成27年6月20日（土） 9:40より大会貴重講演開始

会場：国立オリンピック記念青少年センター（東京都）

内容：詳細はホームページでご確認ください

受講費：9,800円（税込）

申込み：ホームページよりオンラインで申込み HP: <http://www.rishou.org/>

問合せ：社団法人 日本離床研究会事務局 TEL: 03-3556-5585

◆第16回日本言語聴覚学会 ～臨床力を鍛える～

日時：平成27年6月26日（金）～27日（土）

会場：仙台国際センター

◆苦手を克服！循環機能のアセスメントと早期離床（基礎・評価編）

日時：平成27年6月28日（日） 10:00～16:10

会場：福岡建設会館（福岡市）

講師：徳田雅直先生（大崎病院東京ハートセンター） 受講費：9,800円（税込）

定員：100名 申込み：ホームページよりオンラインで申込み HP: <http://www.rishou.org/>

問合せ：社団法人 日本離床研究会事務局 TEL: 03-3556-5585

◆第4回 日本小児診療多職種研究会

日時：2015年7月19日（日）・20日（祝）

会場：北九州国際会議場 AIM（アジア太平洋インポートマート）3階

西日本総合展示場新館 1階展示場 A、3階会議室

◆第13回日本臨床医療福祉学会

テーマ：先進的地域包括ケア～その地域にふさわしい医療福祉の姿～

日時：平成27年8月27日（木）～29日（土）

会場：27日／ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋

28・29日／名古屋国際会議場

主催：藤田保健衛生大学医療科学部

定員：約1000名（予定） 参加費：事前登録7,000円／当日8,000円

連絡先：同医療科学部 〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98

県内

◆第30回リハ工学カンファレンス in おきなわ

日時：2015年11月13日（金）～15日（日）

会場：沖縄県総合福祉センター

〒903-8603 沖縄県那覇市首里石嶺町4丁目373-1

参加費：協会員・協賛団体員 当日 / 13,000円（前納の場合は10,000円）

協会員・協賛団体員 1日参加 / 5,000円

非会員 当日 / 15,000円（前納の場合は13,000円）

非会員 1日参加 / 6,000円

学生 当日 / 6,000円

※詳細は沖縄県言語聴覚士会ホームページの講習会・イベント項目をご覧ください。

募 集

- ①広報部では会員の皆様からの投稿記事を募集しています。「ことのは」へ掲載してほしいお知らせや情報がありましたら、まずは広報部までご連絡下さい。（求人・募集・お知らせなど・・・）
- ②広報部では「ことのは」の表紙に使用する写真や絵、イラストなども募集しています。写真や絵を趣味とされている方や「ぜひ載せてほしい！」という素材をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ広報部までご連絡ください。
- ③「ことのは」は会員の皆様で作りに上げていく広報誌です。誤字や脱字、掲載内容の誤りがございましたら、広報部までご連絡下さい。

連絡先・・・koho@st-okinawa.org

Okinawa Speech-Language-Hearing Therapist Association

一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会

<http://st-okinawa.org>

広報部 koho@st-okinawa.org